

糸が製品になるまでに、ものさしはこう変わる

工程が変わると、測る対象も変わる



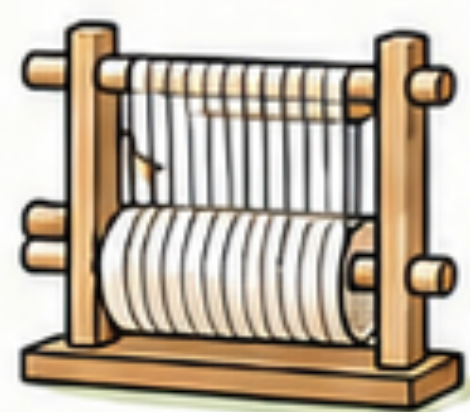
① 原料・糸

見るもの

- ・原料や糸の重さ
- ・糸の太さ
- ・巻かれている量

使われる単位の例

g / k g / ポンド / 番手 /
デニール / テックス



② 糸準備・整経

見るもの

- ・必要な経糸（たていと）の本数
- ・糸の長さ
- ・作業量

使われる単位の例

m / 本 / 総（かせ） /
丁（ちょう） / 玉（たま）



③ 製織・編立

見るもの

- ・生地幅
- ・経糸・糸（よこいと）の本数
- ・密度 / 打ち込み
- ・箴（おさ）の細かさ

使われる単位の例

cm / inch /
鯨寸（くじらすん） /
曲寸（かねすん） / 羽（は）



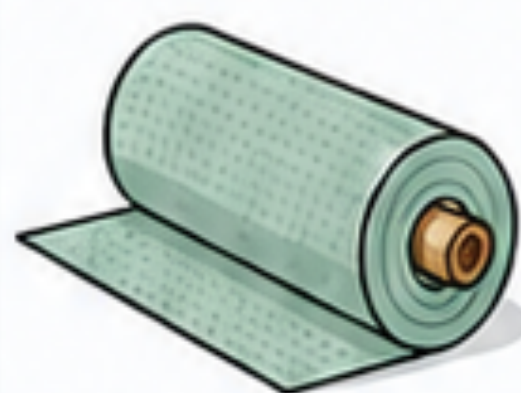
④ 染色・整理加工

見るもの

- ・加工する生地の長さ
- ・加工する生地の重さ
- ・仕上がり幅
- ・面積当たりの重さ

使われる単位の例

m / k g / cm / g / m² / g / m



⑤ 生地取引

見るもの

- ・販売する長さ
- ・一卷きのまとまり
- ・価格計算の基準

使われる単位の例

m / k g / 反（たん） / 疋（ひき） /
ロール / m単価 / k g単価 / 反単価



⑥ 縫製・製品

見るもの

- ・製品寸法
- ・裁断枚数
- ・完成品の数量

使われる単位の例

cm / mm / サイズ / 枚



ポイント

単位が多いのは、バラバラだからではありません。
工程ごとに“測りたいもの”が変わるからです。

#Tomap